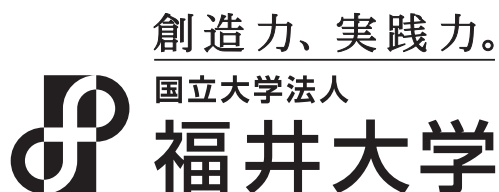


平成24年度  
福井大学大学院教育学研究科  
教職開発専攻(教職大学院)  
学生募集要項

平成23年6月



## 日 程 概 要

出願期間	平成23年9月5日(月)～8日(木)
選抜期日	平成23年9月24日(土)
合格者発表	平成23年10月4日(火)
入学手続	平成23年12月12日(月)～15日(木)

\*11月下旬に入学手続要項を送付します。

## 目 次

I. アドミッション・ポリシー	1
II. 特色ある教育研究活動	2
III. 福井大学大学院教育学研究科教職開発専攻（教職大学院）学生募集要項	
1. 募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 出願期間	4
4. 障害のある入学志願者等の事前相談	5
5. 出願等に係る事前相談	5
6. 事前説明会	5
7. ガイダンス	5
8. 出願手続	6
9. 選抜方法等	7
10. 合格者発表	8
11. 入学手続等	8
12. 長期履修学生制度	8
13. 現職教員等の修学に関する特例措置	8
14. 個人情報の利用	9
IV. 学生募集要項等の請求方法	
1. テレメールによる請求方法	10
2. 郵送による請求方法	10
3. 窓口での請求方法	10

本研究科所定用紙(綴じ込み)：入学志願票，写真票・受験票，研究計画書，受験承諾書，  
振込依頼書，封筒（受験票等送付用），あて名票

- ・本入学者選抜に関するすべての事項は，志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって，必ず本人の責任で確認してください。
- ・この学生募集要項以外に重要な通知がある場合は，本学ホームページの「入試情報」のページでお知らせします。 [福井大学ホームページ <http://www.u-fukui.ac.jp/>]

# I. アドミッション・ポリシー

## 概要・特色

ネットワークを通じて世界的な規模で知識・技術の交流と共有が進み、政治・経済・文化をはじめとするあらゆる領域で、質の高い知的な協働活動がより多くの人々に求められる社会が現実のものとなりつつあります。そうした21世紀の知識基盤社会に生きる力を培うために、子どもたち自身が探究し、コミュニケーションし、協働する力を養う学校教育の実現が求められています。そして、その実現は学校を担う教員の専門的力量と協働の努力に懸かっています。

福井大学大学院教育学研究科は、21世紀の学校教育を担う中核的な教員の専門的力量の開発を目的として、教職開発専攻（教職大学院）を設置しました。

## 求める学生像

### 教職専門性開発コース

- ・学校での長期の実習を通して、実践的に学び専門性を培っていかようとする人
- ・授業づくり・児童生徒の成長発達支援について実践に即して研究し、実践力を培おうとする人

### スクールリーダー養成コース

- ・新しい学校づくりや学校組織のマネジメントの責務を担っている教員
- ・学校での協働研究の運営・推進に取り組んでいる教員
- ・授業づくり・授業改革・授業研究を積極的に進めている教員
- ・児童生徒の発達支援について実践と研究を進めている教員

## 入学者選抜方法の基本方針

専門科目A「学校改革実践研究の基礎」では、教育改革・学校改革に関わる資料を検討し、小論文にまとめます。これにより、教育改革の展開について理解し判断する力を評価します。専門科目B「教育実践の分析」では、授業の記録を吟味、検討し小論文にまとめます。これにより、学習の展開を分析し表現する力を評価します。専門科目A・Bの筆記試験のほかに入学後の実践と研究の進め方についての口述試験を行い、総合的に評価します。

## Ⅱ. 特色ある教育研究活動

教育地域科学部・教育学研究科の教育研究活動は、極めて高い評価を受けており、これまでに、文部科学省の大学教育改革推進のための支援プログラム（G P = good practice）4 件の採択実績を誇っています。

詳細は、本学公式ホームページで紹介しています。

### （1）特色ある大学教育支援プログラム（特色G P）

各大学の特色ある優れた大学教育改革の取組を支援

○15年度採択「地域と協働する実践的教員養成プロジェクト」

### （2）資質の高い教員養成推進プログラム（教員養成G P）

大学・大学院における教員養成の改善・充実を図る優れた取組を支援

○17年度採択「学校を拠点に教員の協働実践力を培う大学院」

### （3）専門職大学院等における高度専門職業人養成教育推進プログラム

教職大学院などの専門職大学院等における教育方法等の充実に資する取組を支援

○20年度採択「実践力・改革力を培う長期協働実習の組織化」（国立大学4大学の共同事業）

### （4）大学生の就業力育成支援事業

大学生の卒業後の社会的・職業的自立につながる就業力育成の向上に対する大学の教育改革を支援

○22年度採択「世代間交流と地域参画活動が生み出す就業力」

また、独立行政法人科学技術振興機構の公募事業にも1件の採択実績があります。

### （1）理数系教員養成拠点構築事業

大学と教育委員会との連携により地域の理数教育において中核的な役割を担う教員（コア・サイエンス・ティーチャー：C S T）を養成する取組を支援

○21年度採択「地域・学校拠点を活用する自己啓発型C S T養成・支援システムの構築」

その他、文部科学省の特別教育プロジェクト経費にも1件の採択実績があります。

### （1）高度な専門職業人の養成や専門教育機能の充実

福井大学の教師教育改革の実績を基に国際的な共同研究ネットワークの下、世界に通用する教師教育プログラムを構築し、国内外に提案

○22年度採択「福井大学モデルによる教職専門性開発と国際共同研究ネットワークの形成」

# Ⅲ. 福井大学大学院教育学研究科教職開発専攻(教職大学院) 学 生 募 集 要 項

## 1. 募集人員

- ・教職専門性開発コース 15名
- ・スクールリーダー養成コース 15名

## 2. 出願資格

### 【A】教職専門性開発コース

次の各号のいずれかに該当する者で、教育職員の普通免許状を有する学部卒業者等（平成24年3月31日までに教育職員の普通免許状を取得見込みの者を含む）、又は、国公私立学校等の所属長の承認を得た現職教員（臨時的任用者を含む）。

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した者及び平成24年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び平成24年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成24年3月31日までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (8) 平成24年3月末日において、次に掲げる事項のいずれかを満たし、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認めた者
  - ① 学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学した者
  - ② 外国において、学校教育における15年の課程を修了した者
  - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
  - ④ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時まで22歳に達している者

※出願資格の（８）又は（９）によって出願しようとする者は、事前審査が必要となるので、平成23年7月29日（金）までに学務部入試課へ申し出てください。事前審査に必要な書類等について別途通知します。なお、事前審査の結果は平成23年9月2日（金）頃に本人あて通知します。

### 【B】スクールリーダー養成コース

次の各号のいずれかに該当し、学校や地域でスクールリーダーとしての実践力・マネジメント力を培うことを目指す現職教員で、国公私立学校等の所属長からの承認を得た者

- （１）学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に定める大学を卒業した者
- （２）学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- （３）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- （４）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- （５）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- （６）専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- （７）文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- （８）平成24年3月末日において、次に掲げる事項のいずれかを満たし、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認められた者
  - ① 学校教育法第83条に定める大学に3年以上在学した者
  - ② 外国において、学校教育における15年の課程を修了した者
  - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
  - ④ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- （９）本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時まで22歳に達している者

※出願資格の（８）又は（９）によって出願しようとする者は、事前審査が必要となるので、平成23年7月29日（金）までに学務部入試課へ申し出てください。事前審査に必要な書類等について別途通知します。なお、事前審査の結果は平成23年9月2日（金）頃に本人あて通知します。

## 3. 出願期間

平成23年9月5日（月）～8日（木） 最終日17時

- （１）郵送の場合は書留郵便とし、封筒の表面に「教職大学院入学願書在中」と朱書の上、9月8日（木）17時まで**に必着**するよう十分配慮し送付してください。ただし、期間後到着した場合は、9月6日（火）以前の消印のある書留速達郵便に限り受理します。

- (2) 持参の場合の受付時間は、9時から17時までです。ただし、検定料の持参はできません。
- (3) 出願期間終了後、受験票を送付します。9月15日(木)までに受験票が到着しないときには、学務部入試課にお問い合わせください。

#### 4. 障害のある入学志願者等の事前相談

身体に障害があり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願期間開始14日前までに学務部入試課に相談してください。相談がない場合には、特別措置が認められないことがあります。

#### 5. 出願等に係る事前相談

教職大学院への出願にあたって、事前に相談がある場合は、窓口教員にお問い合わせください。

窓口教員	連絡先(教員室)
松木 健一	0776 (27) 8729
川上 純朗	0776 (27) 8739

また、窓口教員への連絡が取りにくいときは、学務部入試課へご連絡ください。

入試課直通電話：0776 (27) 9927

#### 6. 事前説明会

日時 平成23年7月2日(土) 13:00～17:00

13:00～14:50 修士課程説明会

15:00～17:00 教職開発専攻(教職大学院)説明会

場所 福井大学文京キャンパス 総合研究棟I 13階会議室

建物の場所は、募集要項裏表紙の福井大学建物配置図(文京キャンパス)でご確認ください。

\*出願を考えている方は、教職開発専攻(教職大学院)の説明会にぜひ出席してください。修士課程説明会の出席も可能です。

修士課程説明会では、その特徴や研究内容について、教職開発専攻(教職大学院)との違いも踏まえて説明します。全体的な説明の後で、領域毎に個別相談にも応じます。

教職開発専攻(教職大学院)説明会では、全体的な説明の後で、コース別に質疑応答を行います。

出席を希望する場合は、事前に以下へご連絡ください。

連絡先 福井大学学務部入試課

TEL 0776-27-9927(入試課直通)

E-Mail g-nyusi@ad.u-fukui.ac.jp

\*E-Mailの場合は、件名に「教育学研究科事前説明会」と記載してください。

#### 7. ガイダンス

日時 平成23年9月10日(土) 10:00～12:00

場所 福井大学文京キャンパス 総合研究棟V(教育系1号館)6階 コラボレーションホール

\*入試とカリキュラムに関するガイダンスを開催します。出願した方は、必ず出席してください。  
 なお、都合により出席できない場合は、別途時間を設けてガイダンスを行います。事前に学務部入試課へ連絡し、指示を受けてください。

## 8. 出願手続

(1) 出願書類の提出先

〒910-8507 福井市文京3-9-1 福井大学学務部入試課

(2) 出願書類等

書 類 等	摘 要
入 学 志 願 票	本研究科所定の用紙
写 真 票 ・ 受 験 票	
卒 業 証 明 書	出身大学の卒業証明書で、大学長又は学部長等発行のもの。 卒業見込みの者は卒業見込証明書を提出してください。なお、本学卒業者及び本学卒業見込者は提出不要です。 出願資格(2)に該当する者は、短期大学又は高等専門学校の専攻科の修了証明書若しくは修了見込証明書を提出してください。
成 績 証 明 書 * 教職専門性開発 コース志願者のみ	出身大学の成績証明書で、大学長又は学部長等発行のもの(コピー不可)。 出願資格(2)に該当する者は、短期大学又は高等専門学校の成績証明書と専攻科の成績証明書の両方を提出してください。
教育職員免許状写	教育職員免許状の表裏ともに写しを提出してください。免許状取得見込みの者は、取得見込証明書を提出してください。
教育実践報告書 「教育実践(研究) の現状と課題」	本研究科所定の用紙 教職大学院では、学校が直面する課題に教師が協働して取り組む長期協働実践研究を中心に据えています。この長期協働実践研究にかかわって次の内容を含むものを作成してください。 教職専門性開発コース ①大学等でこれまで取り組んできた教育実践および教育実践研究について ②今後、学校での長期インターンシップにおいて取り組んでいきたいこと スクールリーダー養成コース ①これまで取り組んできた教育実践(研究)の歩み ②学校(研究所ほか)において協働で取り組みつつある実践・研究のこれまでの歩みと現状 ③学校(研究所ほか)での協働研究の今後の課題 (既に行ってきた研究・調査・教育実践等に関する論文・報告・要旨等の資料がある場合には、参考資料として添付することができます。 なお、教育実践報告書「教育実践(研究)の現状と課題」は、学力検査における口述試験の資料として用います。所定の用紙に準じたものをワープロ等で作成しても構いません。)
検定料振込受付証明書	<b>30,000円</b> を、本研究科所定の検定料振込依頼書を持参のうえ、最寄りの銀行等(ゆうちょ銀行・郵便局は使用しないでください)の窓口で納入してください。納入時に発行される「検定料振込受付証明書」に「振込受付日付印」が押されていることを必ず確認し、入学志願票の所定の欄にしっかりとりのり付けしてください。なお、検定料の振込は、平成23年8月25日(木)～9月8日(木)の金融機関窓口受付終了時刻までに行ってください。ATM、インターネット、コンビニエンスストアは使用しないでください。



返信用封筒	受験票等を送付する封筒です。 志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、350円分の切手を貼ってください。	
あて名票	本研究科所定の用紙 合格通知及び入学手続書類の送付に使用するので、出願後に受信場所が変更となった場合は、速やかに連絡してください。	
該 当 者	学位記写	出願資格（2）に該当する者は、提出してください。学位を授与される見込みの者は、学士の学位授与を申請予定である旨の短期大学長又は高等専門学校長の証明書を提出してください。
	受験承諾書	学校に在職身分のまま入学を希望する者は、本研究科所定の用紙により、所属長又はこれに準ずる者が発行する受験承諾書を提出してください。
	福井県公立学校 教員採用志願者 選考試験合格 通知書写	教職専門性開発コース出願の者で、平成24年度福井県公立学校教員採用志願者選考試験の第一次選考試験の合格者は、合格通知書写しを提出してください。
	外国人登録原票 記載事項証明書	外国人にあつては、市区町村長発行の外国人登録原票記載事項証明書を提出してください。

### （3）出願に当たっての留意事項

- ① 出願書類は黒のインクまたはボールペン書きとし、かい書で正確に記入してください。
- ② 受理した出願書類等は、どのような理由があっても返還しません。
- ③ 納入済の検定料は、次の場合を除き、どのような理由があっても返還しません。
  - 1) 検定料を振り込んだが、本研究科に出願しなかった場合
  - 2) 検定料を誤って重複して振り込んだ場合
 なお、返還方法については学務部入試課に問い合わせてください。
- ④ 出願書類等の記載事項が事実と相違していることが判明した場合には、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑤ 外国語で書かれた書類については、日本語の訳文を添付してください。

## 9. 選抜方法等

### （1）選抜方法

学力検査及び提出された書類を総合して選抜します。

本研究科が課す選抜試験を一部でも受験しなかった場合には、失格となります。

### （2）選抜期日等

- ① 日 時 **平成23年9月24日（土） 試験開始 9時～**  
\*試験開始15分前には受付にて案内する試験室へ入室してください。
- ② 試験場（受付）福井市文京3-9-1 福井大学総合研究棟V（教育系1号館） 1階
- ③ 学力検査の内容

9：00～10：30	11：00～12：30	13：30～
筆 記 試 験		口述試験
専門科目A	専門科目B	
学校改革実践研究の基礎	教育実践の分析	

※ 口述試験開始時刻が変更となることがあります。

## 10. 合格者発表

平成23年10月4日(火) 10時

本学学務部入試課掲示場及び本学ホームページ (<http://www.u-fukui.ac.jp/>) に合格者受験番号を発表し、合格者あてに合格通知書を送付します。

なお、電話による照会には一切応じません。

## 11. 入学手続等

合格者には、平成23年11月下旬に「入学手続要項」等を送付するので、その内容をよく確認して手続を行ってください。

なお、入学手続期間内に所定の入学手続を行わなかった者は、本学への入学を辞退した者として取り扱います。

### (1) 入学手続時に要する経費

① 入学料 282,000円(予定額)

② 授業料 前期分 267,900円(年額 535,800円)(予定額)

上記①②の納付金額は、予定額であり、入学時及び在学中に改定された場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

③ その他必要な経費

学生教育研究災害傷害保険料(2か年分) 1,750円

### (2) 入学料免除・徴収猶予と授業料免除

入学料・授業料の納入が著しく困難な者には、入学料免除・徴収猶予、授業料免除制度があります。希望者は、「入学手続要項」の入学料免除・徴収猶予、授業料免除に関する欄を熟読して入学手続時に願い出てください。

なお、現職教員や、企業等に勤務している社会人にあつては、本研究科入学時の成績が優秀な者について、入学後1年間(前期及び後期)の授業料を半額免除する制度があります。

## 12. 長期履修学生制度

本研究科に入学しようとする者で、職業を有している等の事情により、標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修することを希望する者は、長期履修申請の受付が3月5日(月)までとなっていますのでそれまでに学務部教務課大学院係(0776-27-8605)へ願い出てください。

## 13. 現職教員等の修学に関する特例措置

本専攻の教育方法では、夜間その他特定の時間又は時期において授業を行う方法を講じています。これは現職教員等に再教育の機会を設け、修学しやすくするため大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例に基づくもので、修業年限の全期間にわたって、勤務終了後の時間帯や土曜日、日曜日及び長期休業期間等に授業の単位を修得し、課程を修了することができます。

## 14. 個人情報の利用

出願書類等に記載された個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、①入学試験の実施、②入学手続、奨学金等の制度の運用、③入学者の受入準備、④入試の改善や志願動向等の調査、⑤入学後の履修指導や教務関係事務に使用する目的をもって福井大学が管理します。この目的の範囲内で福井大学の教職員が利用する場合、及び、本人の同意を得た場合の他は、次に掲げる場合を除き、原則として、他の目的で利用したり、福井大学の教職員以外に提供したりしません。

- 1) 捜査機関が捜査上必要とした場合等、行政機関等が法令に定める業務等を行うに必要な限度で利用することについて相当の理由がある時に、当該行政機関に個人情報を提供する場合
- 2) 提出された出願書類等の個人情報を電算処理する場合で、当該電算処理に係る業務を外部の業者等に行わせるために当該業者に対する個人情報の提供が必要となった場合（なお、この場合には、当該業者に対して個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の業務を、契約により課すことになります。）
- 3) 提出された出願書類等の個人情報を、当該本人の権利利益を不当に侵害する恐れがない場合で、学術研究の目的のために提供する場合

（問い合わせ先） 福井大学学務部入試課

## Ⅳ. 学生募集要項等の請求方法

### 1. テレメールによる請求方法

#### (1) 福井大学ホームページ（パソコン）からの請求方法

本学ホームページ（<http://www.u-fukui.ac.jp/>）の「入試資料の請求・閲覧」よりテレメールにアクセスできます。

※「入試情報」では大学の概要や入試情報等も紹介しています。

#### (2) テレメールホームページ（パソコン・携帯電話）または自動音声応答電話による請求方法

①下記のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・携帯電話)	<b>http://telemail.jp</b> ※PC・携帯電話各社共通アドレスです	 携帯電話なら、QRコードを読み取るだけでアクセスできます。
自動音声応答電話	IP電話 <b>050-8601-0101</b> (24時間受付) ※一般電話回線からの通話料金は、日本全国どこからでも3分毎に約11円です。 ※住所・氏名等の登録時は、ゆっくり・はっきりとお話ください。 登録された音声不鮮明な場合は資料をお届けできない場合があります。	

②請求を希望する資料請求番号（6桁）をプッシュまたは入力してください。

資 料 名	資料請求番号
教育学研究科教職開発専攻(教職大学院)学生募集要項	5 8 3 2 3 2
大学院教育学研究科案内	5 6 3 4 1 2

③ガイダンスに従ってお届け先等の登録を行ってください。

- ・ 請求してから2～3日程で資料をお届けします。
- ・ 送料はお届けする資料に同封されている支払方法に従い、表示料金をお支払いください。  
(支払いに際して手数料が別途必要になります。)
- ・ テレメールでの請求についての問い合わせ先  
テレメールカスタマーセンター TEL 050-8601-0102 (9:30～18:00)

### 2. 郵送による請求方法（できるだけテレメールで請求して下さい。）

切手を貼った返信用の封筒を同封し、福井大学学務部入試課まで次により申し込んでください。

- ①「返信用封筒」(角形2号 24cm×33cm)には、送付先(請求者)の郵便番号、住所、氏名を明記し、390円分(1部の場合)の郵便切手を貼付してください。
- ② 大学あての封筒の表に、「教職大学院学生募集要項請求」と朱書きし、封筒の裏には、請求者の郵便番号、住所、氏名を記入してください。
- ③ 請求先 〒910-8507 福井市文京3-9-1 福井大学学務部入試課

### 3. 窓口での請求方法

以下の本学窓口で配布します。(祝日を除く月～金曜日の9:00～17:00)

文京キャンパス：福井市文京3-9-1 福井大学学務部入試課

入学志願票

		※
志願コース (いずれかを○で 囲んでください。)	・教職専門性開発コース  ・スクールリーダー養成コース	検定料振込受付証明書貼付欄
ふりがな  氏名  性別(○で囲んでください。) 生年月日	    (西暦) 年 月 日生	○必ず銀行等の受付窓口で 振り込んでください。  ○検定料振込受付証明書に 受付日付印が押されてい ない場合は、受理できな いので注意してください。
現住所	(〒 - )  連絡先電話番号 - - (携帯・自宅)	○検定料振込受付証明書は 枠の中にはがれないよう にしっかりとりのり付けし てください。(全面のり付け)
受信場所 (合格通知等の送付先)	(〒 - ) □同上  連絡先電話番号 - - (携帯・自宅)	
最終学歴	立  学部 専攻科  (西暦) 年 月 卒業(見込)・修了(見込)	大学 短期大学 高等専門学校  学科 専攻
○教職専門性開発コースのみ記入してください。		
卒業論文名 (卒業研究課題)	□あり(題名: ) □なし	
学籍番号		学籍番号は本学学部学生のみ記入してください。

※欄は記入しないでください。

(裏面も記入してください。)

# 履 歴 事 項

氏 名 \_\_\_\_\_

学    歴	在 学 期 間	学 校 名
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
教 員 免 許 状	取 得 ( 見 込 ) 年 月	免 許 状 の 種 類 ( 教 科 )
	年 月	教 諭 種 免 許 状 ( )
	年 月	教 諭 種 免 許 状 ( )
	年 月	教 諭 種 免 許 状 ( )
	年 月	教 諭 種 免 許 状 ( )
	年 月	教 諭 種 免 許 状 ( )
職    歴	在 職 期 間	勤 務 先 ・ 職 種
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	
	年 月 ~ 年 月	

記入上の注意

1. 学歴欄

高等学校入学以降を記入してください。ただし、外国人は、初等教育(小学校)、中等教育(中学校・高等学校)、高等教育(大学・大学院)において在籍した全ての学校を記入してください。また、大学等で研究生として在学歴がある場合は、その期間も記入してください。

2. 職歴欄

勤務先・職種は具体的に記入してください。(例 ○○市立△△小学校教諭)

平成24年度  
福井大学大学院教育学研究科  
教職開発専攻(教職大学院)

## 写 真 票

受験 番号	※
志 願 コース	コース
氏名	

※欄は記入しないでください。

### 写 真 欄

右と同一の写真を全面にのり付けしては  
ってください。

平成24年度  
福井大学大学院教育学研究科  
教職開発専攻(教職大学院)

## 受 験 票

受験 番号	※
志 願 コース	コース
氏名	

※欄は記入しないでください。

### 写 真 欄

単身，正面向き，  
上半身，脱帽  
縦4 cm×横3 cm  
出願前3か月以内に  
写したもの。メガネ  
着用者はメガネ着用  
のもの。

切  
り  
は  
な  
さ  
な  
い  
で  
く  
だ  
さ  
い  
。

## 学力検査時間割

学 力 検 査		
筆 記 試 験		口 述 試 験
専 門 科目 A	専 門 科目 B	
9 : 00	11 : 00	13 : 30
}	}	}
10 : 30	12 : 30	

### 注意事項

1. 試験当日は試験開始15分前までに、総合研究棟V（教育系1号館）の試験室へ入室してください。
2. 本票は試験期間中必ず携帯し、係員の指示に従ってください。
3. 計時機能以外の機能を持った時計等を試験室に持ち込んではいけません。また、携帯電話を時計の代用としたり身に付けることはできません。



# 教育実践報告書

「教育実践（研究）の現状と課題」

氏名		志望コース	コース	受験番号	※
----	--	-------	-----	------	---

※欄は記入しないでください。

欄が不足する場合は、適宜用紙を追加してこの用紙に添付してください。

※

# 受 験 承 諾 書

氏 名

年 月 日生

この者について、福井大学大学院教育学研究科教職開発専攻(教職大学院)

\_\_\_\_\_コースの受験を承諾します。

平成 年 月 日

福井大学大学院教育学研究科長 あて

住 所

所属機関

所 属 長

印

□	□	□	□	□	□	□
(住所)						

□	□	□	□	□	□	□
(住所)						

## あて名票

様方

様方

様

様

※
---

※
---

合格通知・入学手続通知を受け取る住所、氏名、郵便番号を記入してください。  
団地・アパート等に居住している者は、棟番号、戸番を入れ、間借りをしている者は、「○○様方」と詳しく記入してください。

なお、入学手続通知は平成二十三年十一月下旬に送付します。

また、出願後受信場所を変更した場合は、速やかに学務部入試課へ連絡してください。

※欄は記入しないでください。

ここを切りはなして提出してください。

## 入学願書受付票

ふりがな 氏名	性別 (○で囲む) 男女	出身大学等		
		*都道府県名	学校名	卒業見込 (西暦) 年

\*都道府県名は、出身大学等の所在地を記入してください。

# 振 込 依 頼 書 [②④教職大学院]

■振込手数料はご依頼人負担となります。  
 ■各欄の太線の中だけボールペンで記入ください。  
 ■必ず銀行等の窓口でお振込ください。

①依頼日	平成 年 月 日	電 信 扱	手 数 料			
先方銀行	福井銀行 振込専用支店	金 額	百万	千	円	3 0 0 0 0
受取人	預金種目 <input type="checkbox"/> 普通預金 <input type="checkbox"/> 座番 タイ) フクイダイガク 国立大学法人 福井大学 (電話) 0776-27-8872 福井県福井市文京3-9-1	内 訳	現金			
ご依頼人(志願者)	(フリガナ) (おなまえ) 様	金種	当手 枚			
	(おところ) (電話) - -	内 訳	他手 枚			
		内 訳	10,000円	円	50円	円
		内 訳	5,000円	0,000	10円	0
		内 訳	2,000円	000	5円	
		内 訳	1,000円	000	1円	
		内 訳	500円	00	合 計	
		内 訳	100円	00	つり銭	
		出納印または振替印				

(取扱店保管)

(福井-233)

## 振 込 受 取 書 [②④教職大学院]

預金払戻請求書による振込受付書 (兼手数料受取書)

平成 年 月 日			
金 額	百万	千	円
		3 0 0 0 0	
先方銀行	福井銀行 振込専用支店		
受取人	預 金 目 普通預金	□座 番 号	
	□座名義	国立大学法人 福井大学	
ご依頼人 (志願者)		(おなまえ) 様	
[備考]			手 数 料

(取扱店) \_\_\_\_\_ 銀行

\_\_\_\_\_ 店

印 紙

- ・振込金受取書の場合  
振込金+手数料  
3万円以上添付
- ・振込受付書の場合  
印紙不用

(取扱店→依頼人→志願者保管)

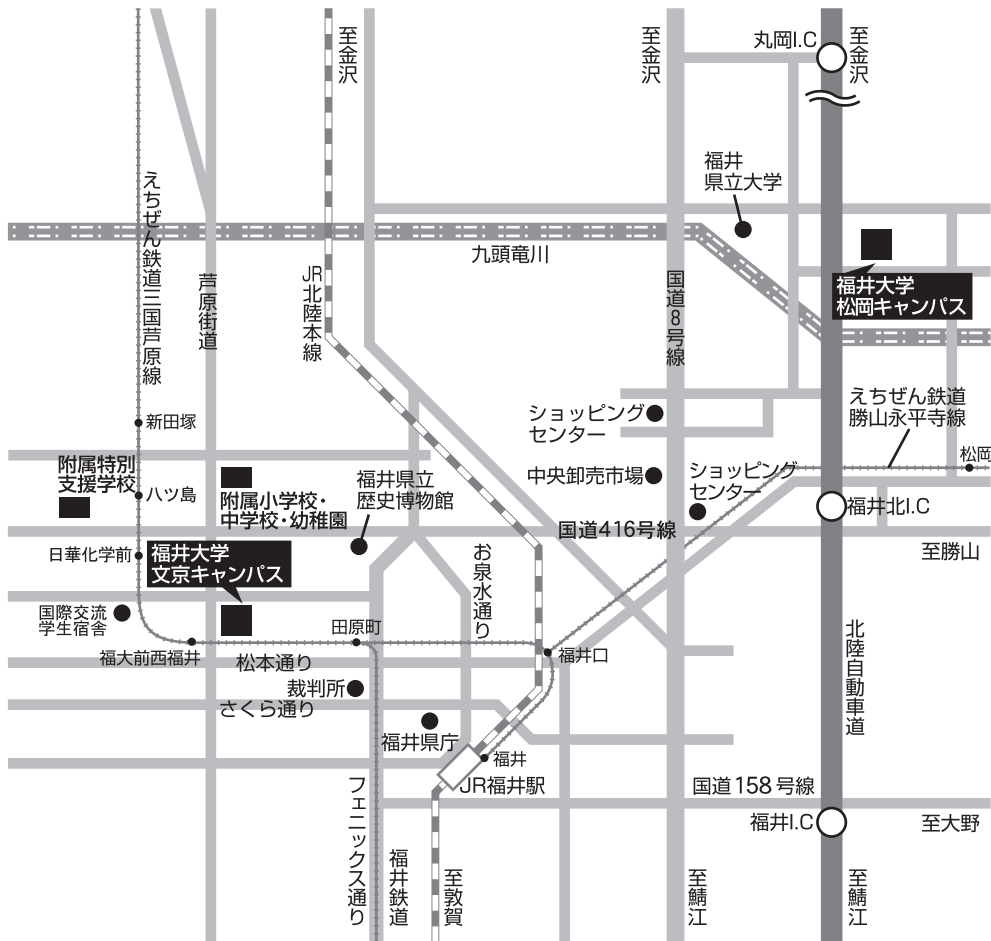
## 検定料振込受付証明書

(振込依頼人用) [②④教職大学院]

振込金額	百万	千	円
		3 0 0 0 0	
先方銀行	福井銀行 振込専用支店		
預金種目	普通預金		
□座番			
□座名義	国立大学法人 福井大学		
ご依頼人(志願者)	(おなまえ)		
振込受付印	(おところ)		
	(電話) - -		

(取扱店→依頼人→志願者に貼付)

# 福井大学位置図



## ■文京キャンパス【教育地域科学部・工学部】への経路

- バス JR福井駅-(約10分)-福井大学前下車  
[JR福井駅西口から出て市内バス乗り場10番から]  
<http://bus.keifuku.co.jp/>
- 鉄道 えちぜん鉄道福井駅-福大前西福井駅下車  
[JR福井駅東口から出て三国芦原線で約10分]  
\*西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません。  
<http://www.echizen-tetudo.co.jp/>
- タクシー JR福井駅-(約10分)-福井大学文京下車  
[必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください]
- 北陸自動車道 福井北ICから国道416号線で西へ約7km  
福井ICから国道158号線で西へ約8km

## 交通機関(時刻表等)

JR西日本 <http://www.jr-odekake.net/>  
 京福バス <http://bus.keifuku.co.jp/>  
 えちぜん鉄道 <http://www.echizen-tetudo.co.jp/>

## 福井へのアクセス

### 大阪・京都方面から

- JRで 大阪・京都-湖西線経由-福井  
(特急で、京都から約1時間30分、大阪から約2時間)
- 自動車で 大阪・京都<名神>-米原JC-<北陸>-福井・福井北IC  
(京都から約2時間、大阪から約2時間30分)
- 高速バスで 大阪・京都<名神・北陸>-福井  
(京都から約2時間30分、大阪から約3時間30分)

### 名古屋・静岡方面から

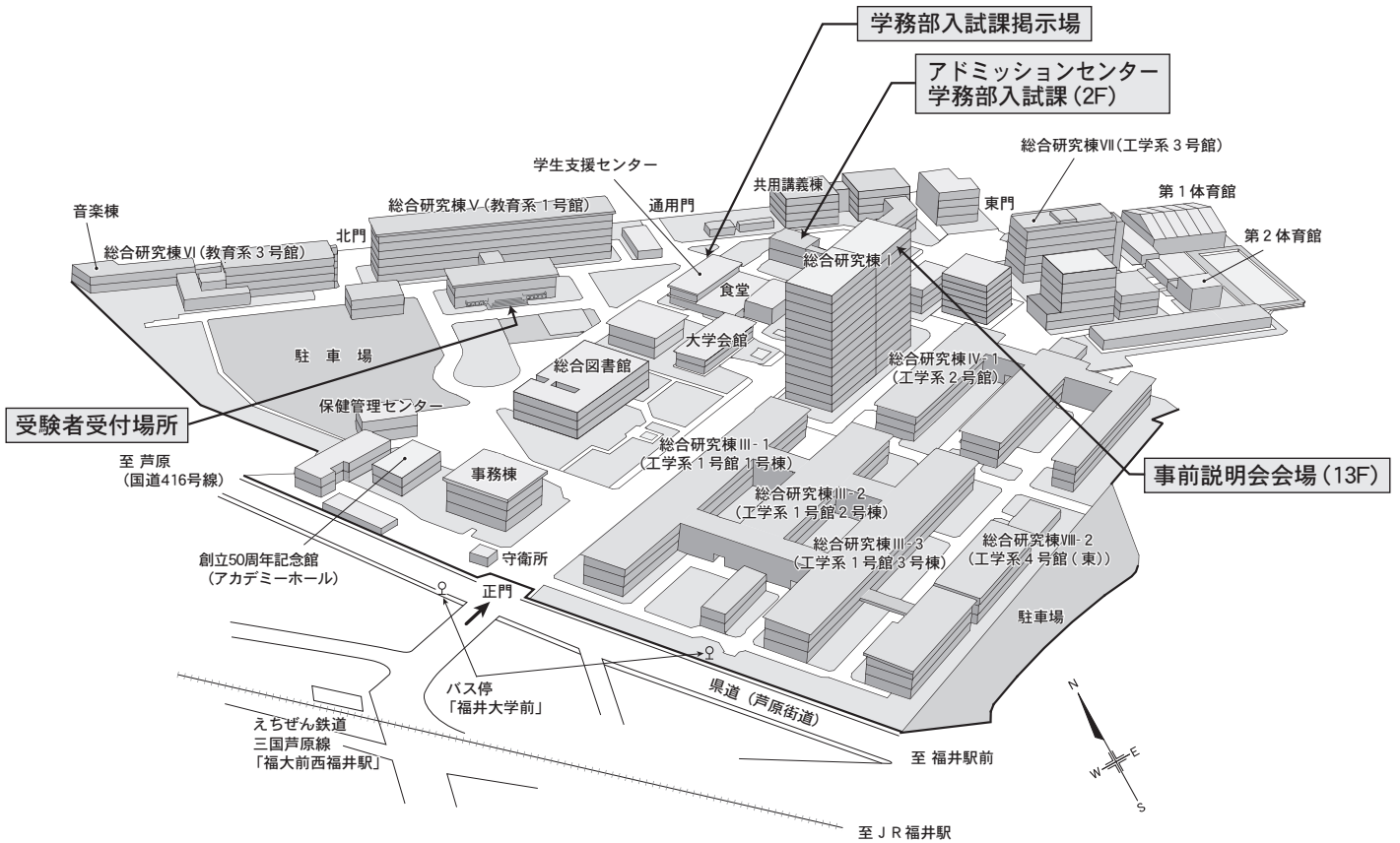
- JRで 静岡・名古屋-米原経由-福井  
(名古屋から新幹線・特急で約1時間40分、特急で約2時間)
- 自動車で 名古屋-<名神>-米原JC-<北陸>-福井・福井北IC
- 高速バスで 名古屋-<名神・北陸>-福井(約2時間50分)

### 東京方面から

- 飛行機で 東京羽田-小松空港(1時間)-福井(連絡バス1時間)
- JRで 東京-米原経由-福井(新幹線・特急3時間30分)
- 自動車で 東京-<東名・名神>-米原JC-<北陸>-福井・福井北・丸岡IC  
※高速バスもあります。(約6時間30分)



# 福井大学建物配置図 (文京キャンパス)



## 《受験に関する問い合わせ先》

### 福井大学学務部入試課

〒910-8507 福井市文京3-9-1

TEL 0776-27-9927

※本入学者選抜に関するすべての事項は、志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって、必ず本人の責任で確認してください。